

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場会社名 菊水化学工業株式会社
 コード番号 7953 URL <http://www.kikusui-chem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 理事 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山口 均
 (氏名) 稲葉 信彦
 配当支払開始予定日

TEL 052-300-2222
 平成25年12月9日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	9,767	5.8	385	22.7	416	26.0	222	17.0
25年3月期第2四半期	9,234	3.6	314	29.9	330	36.1	190	61.8

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 239百万円 (50.2%) 25年3月期第2四半期 159百万円 (69.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	21.64	—
25年3月期第2四半期	18.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	14,762	7,790	52.7
25年3月期	15,389	7,607	49.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 7,781百万円 25年3月期 7,598百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	7.00	11.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	11.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,522	5.6	784	18.8	814	21.0	476	7.9	46.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	10,716,954 株	25年3月期	10,716,954 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	415,994 株	25年3月期	448,794 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	10,283,360 株	25年3月期2Q	10,218,174 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）におけるわが国経済は、政府による景気回復策や日銀の金融緩和策により株高や円安が進展するとともに輸出環境や企業収益の改善が見られるなど、景気が回復する兆しが見られました。しかし、原材料などの価格高騰、来春からの消費税増税が今後の景気に与える影響は不透明であります。

このような状況のもと、当社グループは「下地から仕上げまで」といったこれまでの経営方針に加え、今年度より「建築の総合塗料メーカーをめざす」方針を打ち出しました。そして戸建住宅や集合住宅の改修工事において、充実した製品ラインナップを進め、ワンストップでお客様のニーズに応えていけるよう努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高97億67百万円と前年同四半期と比べて5億32百万円の増収を計上することができました。

また、利益につきましては、営業利益は3億85百万円と前年同四半期と比べて71百万円の増益、経常利益は4億16百万円と前年同四半期と比べて85百万円の増益、四半期純利益は2億22百万円と前年同四半期と比べて32百万円の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（製品販売・工事）

製品販売・工事においては、「下地から仕上げまで」の経営方針を徹底するとともに、安全・品質・コンプライアンスの強化を行い、さらに「建築の総合塗料メーカーをめざす」という新たな方針のもと、新ロゴ「K's（キーズ）」を冠した製品を市場に投入いたしました。

これにより戸建住宅や集合住宅の改修工事における下地材・仕上材の売上を確保し、官公庁からの受注も確保する事ができました。加えて、更なる施工体制の強化と信頼性向上を目指す当社の姿勢を施主、元請、取引先より高く評価頂き、高い信頼を得ることが出来ました。

その結果、製品販売・工事の売上高は、94億45百万円と前年同四半期に比べて4億56百万円の増収となり、セグメント利益（営業利益）は3億46百万円と前年同四半期に比べ26百万円の減益となりました。

（セラミック）

セラミックにおいては、引き続き特定顧客における電子部品業界の受注が好調であり、半導体装置向け機構部品の受注も伸び、さらに生産性の改善を行うことによって、セラミックの売上高は、3億21百万円と前年同四半期に比べ76百万円の増収となり、セグメント利益（営業利益）は39百万円と前年同四半期に比べ97百万円の増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は147億62百万円(前連結会計年度末比6億26百万円減)となりました。

これは主として受取手形及び売掛金が5億83百万円減少し、商品及び製品が81百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は69億72百万円(前連結会計年度末比8億9百万円減)となりました。

これは主として支払手形及び買掛金が5億39百万円減少し、長期借入金が1億61百万円減少し、役員退職慰労引当金が1億22百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は77億90百万円(前連結会計年度末比1億82百万円増)となりました。

これは主として利益剰余金が1億49百万円増加、その他有価証券評価差額金が18百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の日本経済は、景気回復傾向の兆しは見られますが、いまだ限定的なものです。また、海外経済の減速の懸念もあり、企業収益の本格的な回復および雇用環境などの改善については依然不透明な状況で推移するものと考えます。

当社グループにおきましては、引き続き、全社を挙げてコストダウンをさらに進め、生産性向上や高付加価値商品の拡販に取り組んでまいります。

業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間、通期ともに平成25年5月10日に発表いたしました業績予想と変更はありません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

項目	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
税金費用の計算	当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,965,441	4,014,384
受取手形及び売掛金	5,207,219	4,623,595
商品及び製品	553,892	472,268
仕掛品	166,216	162,035
原材料及び貯蔵品	270,063	268,458
繰延税金資産	211,789	211,789
その他	406,608	344,021
貸倒引当金	△7,957	△6,922
流動資産合計	10,773,273	10,089,631
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	677,815	647,963
機械装置及び運搬具(純額)	138,068	123,378
土地	1,497,931	1,497,931
リース資産(純額)	161,708	140,610
その他(純額)	44,016	39,902
有形固定資産合計	2,519,539	2,449,785
無形固定資産		
のれん	23,586	17,768
その他	60,714	55,382
無形固定資産合計	84,300	73,151
投資その他の資産		
投資有価証券	1,162,303	1,327,497
繰延税金資産	158,335	148,254
長期預金	510,000	510,000
その他	183,971	178,985
貸倒引当金	△1,968	△14,482
投資その他の資産合計	2,012,641	2,150,255
固定資産合計	4,616,482	4,673,191
資産合計	15,389,756	14,762,823

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,422,198	2,882,341
短期借入金	1,450,000	1,550,000
1年内返済予定の長期借入金	85,457	203,272
1年内償還予定の社債	68,800	68,800
リース債務	22,088	22,088
未払法人税等	157,777	176,401
その他	1,045,989	870,669
流動負債合計	6,252,311	5,773,572
固定負債		
社債	213,600	179,200
長期借入金	489,648	328,012
退職給付引当金	476,911	473,871
役員退職慰労引当金	218,937	96,319
その他	130,669	121,652
固定負債合計	1,529,766	1,199,055
負債合計	7,782,077	6,972,628
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,394,100	1,394,100
資本剰余金	1,092,160	1,092,160
利益剰余金	5,171,824	5,320,974
自己株式	△223,426	△207,345
株主資本合計	7,434,658	7,599,888
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	163,379	181,498
その他の包括利益累計額合計	163,379	181,498
少数株主持分	9,640	8,808
純資産合計	7,607,678	7,790,195
負債純資産合計	15,389,756	14,762,823

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	9,234,249	9,767,144
売上原価	6,757,328	7,116,018
売上総利益	2,476,921	2,651,125
販売費及び一般管理費	2,162,288	2,265,178
営業利益	314,632	385,947
営業外収益		
受取利息	3,197	2,309
受取配当金	9,297	25,458
仕入割引	998	762
受取ロイヤリティー	2,521	9,639
その他	17,106	12,912
営業外収益合計	33,121	51,083
営業外費用		
支払利息	8,298	10,601
売上割引	5,422	5,199
その他	3,745	5,058
営業外費用合計	17,467	20,858
経常利益	330,286	416,172
特別利益		
固定資産売却益	—	321
特別利益合計	—	321
特別損失		
投資有価証券評価損	840	—
固定資産除却損	1,804	1,056
災害による損失	—	22,027
特別損失合計	2,645	23,083
税金等調整前四半期純利益	327,641	393,410
法人税等	133,908	171,643
少数株主損益調整前四半期純利益	193,732	221,767
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3,595	△770
四半期純利益	190,137	222,538

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	193,732	221,767
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,957	18,057
その他の包括利益合計	△33,957	18,057
四半期包括利益	159,775	239,824
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	156,196	240,656
少数株主に係る四半期包括利益	3,578	△832

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	327,641	393,410
減価償却費	96,804	92,859
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,809	△3,039
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,935	△122,618
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,565	11,479
受取利息及び受取配当金	△12,495	△27,768
支払利息	8,298	10,601
投資有価証券評価損益 (△は益)	840	—
固定資産除売却損益 (△は益)	1,804	734
売上債権の増減額 (△は増加)	942,073	571,113
たな卸資産の増減額 (△は増加)	7,091	87,410
仕入債務の増減額 (△は減少)	△33,899	△530,754
その他	△283,240	△94,188
小計	1,059,099	389,239
利息及び配当金の受取額	12,451	16,502
利息の支払額	△9,359	△10,760
法人税等の支払額	△46,368	△153,092
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,015,823	241,888
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△102,850	198,517
有形固定資産の売却による収入	—	397
有形固定資産の取得による支出	△42,612	△30,432
無形固定資産の売却による収入	28,791	—
無形固定資産の取得による支出	—	△3,440
投資有価証券の取得による支出	△50,847	△146,295
子会社の清算による収入	—	20,301
その他	5,485	15,421
投資活動によるキャッシュ・フロー	△162,033	54,470
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	100,000
長期借入れによる収入	300,000	—
長期借入金の返済による支出	△22,806	△43,821
社債の償還による支出	△34,400	△34,400
自己株式の取得による支出	—	△89
自己株式の処分による収入	15,293	16,170
リース債務の返済による支出	△21,901	△11,044
配当金の支払額	△62,906	△73,389
財務活動によるキャッシュ・フロー	173,278	△46,573
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△2,325
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,027,063	247,460
現金及び現金同等物の期首残高	2,390,969	3,454,587
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,418,033	3,702,048

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	製品販売・工事	セラミック	計	
売上高				
外部顧客への売上高	8,989,831	244,417	9,234,249	9,234,249
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	8,989,831	244,417	9,234,249	9,234,249
セグメント利益又は損失(△)	372,756	△58,123	314,632	314,632

(注) 報告セグメントの利益又は損失(△)の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益の金額は一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	製品販売・工事	セラミック	計	
売上高				
外部顧客への売上高	9,445,989	321,154	9,767,144	9,767,144
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	9,445,989	321,154	9,767,144	9,767,144
セグメント利益	346,230	39,716	385,947	385,947

(注) 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益の金額は一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。